

埴町文化財略年表

時代	西暦	年号	埴町のできごと
縄文時代			縄文時代の主な遺跡 羽原谷地遺跡（中期）大畑遺跡（中期） 下稲沢遺跡（中期～晩期）中根遺跡（後期～晩期） 真名畑宮田遺跡（後期～晩期）東河内遺跡（晩期）
弥生時代			台宿南原遺跡（縄文～古墳）
古墳時代			高野里古墳
奈良時代			
平安時代	811	大同年間 弘仁2	古宿まんだら堂建てられる 「高野」の駅設置される（『日本後記』）
鎌倉時代			下植田薬師堂薬師如来坐像つくられる このころ羽黒館築城される
室町時代	1360	延文5	上渋井の板碑建立される このころ 常世観音堂木造如意輪観音菩薩坐像つくられる（南北朝時代） 賢瑞院木造地藏菩薩半跏像つくられる（南北朝時代） 湯舟観音堂木造聖観音菩薩坐像つくられる（1400年代） 徳林寺木造十一面観音菩薩坐像つくられる
	1538	天文7	石川静阿弥、八溝山下の一坊に梵鐘を奉納
	1554	天文23	安楽寺木造如来形立像つくられる
安土桃山時代		天正末	板庭銚子館築城される
江戸時代	1606	慶長11	上渋井に茶の栽培が伝わる（「茶もみ唄」が生まれる）
	1653	承応2	愛宕神社が建立される
		寛文年間	湯舟観音堂移築される
	1685	貞享2	宥善上人入定する（62歳）
	1689	元禄2	台宿禅林寺跡の六字名号供養碑建立される
	1699	元禄12	植田歎喜院跡の六面地藏尊碑建立される 賢瑞院観音堂建立される 賢瑞院木造釈迦如来坐像つくられる（宝永3年以前）
	1710	宝永7	真蔵寺木造地藏菩薩坐像つくられる
	1710	宝永7	賢瑞院本堂建立される
	1715	正徳5頃	徳林寺木造薬師如来坐像つくられる
	1717	享保2	植田の吉成正大氏宅建てられる
	1729	享保14	埴に陣屋が設置される
	1734	享保19	東浄寺木造弘法大師坐像つくられる 古宿観音堂建立される（寛保2年以前）
	1742	寛保2	古宿観音堂天井絵（狩野益信筆）描かれる
	1753	宝暦3	銅造地藏尊半跏像铸造される
	1754	宝暦4	北野神社本殿建立される 賢瑞院山門建立される
	1760	宝暦10	東浄寺薬師堂建立される
	1760	宝暦10	東浄寺薬師堂に『武者絵』奉納される
1768	明和5	海蔵寺木造開山任山良運坐像つくられる	
1769	明和6	高野里天照寺跡の南無金光明最勝王経の碑建立される	
1772	明和9	青面金剛像碑建立される	